

浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）の ルート帯が3案示されました!!

本日、「社会資本整備審議会 道路分科会 中部地方小委員会」が開催され、「浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）」の計画段階評価に係る審議が行われ、ルート帯が3案示されました。

これを受け、豊橋市長のコメントは、以下のとおりです。

【市長コメント】

この度、「社会資本整備審議会 道路分科会 中部地方小委員会」にて、浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）のルート帯が3案示されたことは、事業の早期実現に向け大きな前進と喜びを感じております。

浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）は、国内トップの自動車港湾としての三河港、自動車関連を核とするモノづくり産業、全国屈指の農業といった地域産業の振興に資するとともに、高速IC利用交通の分離による歩行者・自転車の安全向上や、地域防災力を高め大規模災害等への備えとなる命の道として、非常に重要な路線であります。

私たち東三河の地域は、浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）に大きな期待を寄せており、豊橋市としても、経済界を始め、地元企業や議会など地域一丸となって要望活動を実施してきたところであります。

引き続き次のステージである『概略ルート・構造の決定』に向け、愛知県をはじめとする関係自治体や地元企業などにより一層連携を強化して、早期実現に向けた活動に積極的に取り組んでいきます。